

おてもやん

熊本県民謡

1.

□□

おてもやん あんたこの頃
嫁入りしたではないかいな
嫁入りしたこたあしたばってん
御亭どんがぐしゃっぺだるけん
まあだ盃あせんだった
村役・鳶役・肝入りどん
あん人たちのおらすけんで
後はどうなっときやあなろたい
川端町つあん きゆあめぐらい
春日南瓜(ぼうぶら)どん達あ
尻ひっぴやあで 花盛り花盛り
(囃)ちーちくすびーちくひばりの子
げんばくすびのいがいがどん

2.

一つ山越え も一つ山越え あの山越えて
私ああんたに 惚れとるばい
惚れとるばッてん 言はれんたい
おいおい彼岸も 近まれば
若者衆(わきやもんしゅう)も
寄らすけん熊本(くまんどん)の
夜聴聞詣(よじゃもんみゃ)りに
ゆるゆる話も きやあしうたい
男振りには惚れんばな 煙草入の
銀金具がそれがそもそも 因縁たい
(囃)あかちゃか べっちゃか
ちゃか ちゃか ちゃか

おてもやん

熊本県民謡

1.

□■

おてもやん あんたこの頃
嫁入りしたではないかいな
嫁入りしたこたあ したばってん
御亭どんが ぐしゃっぺだるけん
まあだ盃あ せんだった
村役・鳶役・肝入りどん
あん人たちのおらすけんで
後はどうなっと きゃあなろたい
川端町つあん きゅあめぐらい
春日南瓜（ぼうぶら）どん達あ
尻ひっぴゃあで花盛り花盛り

（囃）ちーちく ばーちく

ひばりの子
げんばくなすびの
いがいがどん

2.

一つ山越え も一つ山越え

あの山越えて

私ああんたに 惚れとるばい

惚れとるばッてん 言はれんたい

おいおい彼岸も 近まれば

若者衆（わきやもんしゅう）も

寄らすけん

熊本（くまんどん）の

夜聴聞詣（よじゃもんみゃ）りに

ゆるゆる話も きやあしうたい

男振りには惚れんばな

煙草入の銀金具が

それがそもそも 因縁たい

（囃）あかちゃか べっちゃか

ちゃかちゃちゃ